

勤務先部署	社会基盤センター アーキテクチャ設計部
区分	常勤嘱託 又は 非常勤嘱託
募集人数	若干名
業務内容	<p>Society5.0 の進展に伴い、多様なステークホルダーが複合的に連携し複雑化したシステムが生活や産業の基盤を形成しているが、特にサイバー・フィジカルの融合領域や IoT 等の分野において、そうした社会システムや産業構造の最適な設計（アーキテクチャ設計）等を通じ、その総合的な信頼性等の確保と日本の産業競争力の強化を図る。</p> <p>当該職員は、デジタルアーキテクチャ・デザインセンターの業務の一環として、【法制度担当業務】に従事する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>当センターの対象領域（規制分野、政府・調達分野、産業基盤分野）における各分野の課題整理のため、既存法制度に関連する構造的な調査や分析の実施</li> <li>対象領域に関する社会システムや産業構造の最適な設計を行うことに際し、現状の課題を解消しうる、将来あるべき法制度の在り方に関する調査研究の実施</li> <li>上記 2. の業務を実施する上で、関連するステークホルダーの特定や論点の整理、必要な調整の支援などの附随業務</li> </ol> <p>※その他、当センターにおける法務に関連する業務への対応・支援の実施</p> <p>【参考】</p> <p>当センターの既存対象分野としては、現在以下がある。</p> <p>&lt;モビリティ&gt; 産業基盤として、移動サービスの提供価値等の最大化を図り、持続可能な「移動」社会基盤の再構築に貢献するアーキテクチャを設計するための業務</p> <p>&lt;スマート保安&gt; 規制分野として、従来の規制が求める「人」の目視確認をデジタル技術で代替する場合に求められる制御・管理システムの在り方と、それを前提とした新たなガバナンスの在り方を示すアーキテクチャを設計するための業務</p> <p>&lt;自律移動ロボット&gt; 規制分野として、ドローン等をはじめとした移動体が自律的に移動する場合の安全性担保等の在り方、及びシステムを前提とした効率的なガバナンスの在り方を示すアーキテクチャを設計するための業務</p> <p>※その他、規制分野、政府・公共調達分野、産業基盤分野のうち、今後重要と考えられる基盤的領域における分野が対象となり得る。</p>
スキル要件	<ol style="list-style-type: none"> <li>法曹資格を有し、かつ 3 年以上の法務に関連する業務経験を有すること</li> <li>社会システム、産業構造の変革に高い関心を有すること</li> <li>複雑な事項を分かりやすく構造的にまとめ、相手の関心に応じて表現する力（文章、口頭の両面）があること。</li> <li>当機構内だけでなく、関係省庁、民間企業、業界団体等の外部関係者との間で適切で円滑なコミュニケーションや調整を行えること</li> </ol>